

三中魂

第282号

(挑戦・忍耐・協力)

柏崎市立第三中学校

保護者配付 令和2年12月23日(水)

地域回覧 令和2年12月23日(水)

〒945-0845 柏崎市新赤坂一丁目2番10号

☎ 23-2821

FAX 20-4413

E-mail daisan@kenet.ed.jp

令和3年度の三中学生徒会の壮大な旅に期待

生徒会新役員任命式後の校長講話より

「はやぶさ2」が約6年間の歳月を使って、52億4千万kmの旅を終え、地球に向けたカプセルの投下に成功したというニュースがありました。想像を絶する壮大な旅の目的は、小惑星「リュウグウ」での物質の採取です。カプセルの中身を分析することで、約46億年前にできたとされる太陽系の起源や進化を解明する手がかりにしたいということです。また、地球上の生命や水（海水）が、もしかしたら外部から持ち込まれたのかもしれないという説の検証にも役立つのだそうです。今なお謎とされることの解明に果敢に挑戦した、たいへんすばらしい研究だと思います。



私はこの「はやぶさ2」の成功から3つのことを学びました。

一、失敗から学び、経験を生かす姿勢

初代「はやぶさ」は、エンジンの故障や操縦機器のトラブルにたくさん見舞われました。しかし、所期の目的であった小惑星「イトカワ」から貴重な物資を採取して帰還しました。この失敗を克服し、何とか地球に戻した経験が今回の成功につながりました。

一、成功させようという強い信念

出発して6年もの間、絶対に帰還させるのだという強い信念をもち続けました。目的達成のためとはいえ、長い時間待ち続けるには相当の精神力や忍耐力が必要です。壮大な夢のために費やした時間は、決して無駄ではないと思います。それがロマンというものかもしれません。

一、一人一人が役割を果たし、チームとしての目的達成

このプロジェクトには、宇宙工学の専門家や機械エンジニアなど約300人が携わりました。一人一人が自分の専門性を生かし、責任をもって仕事を進めました。それぞれが進めた仕事はバラバラのようでも、実は決してそうではなく、全ての取組が最後に一つとなって成功に導かれたのです。つまり、チームとして各自が仕事を行った成果なのです。

さて、先ほど、来年度の生徒会役員の任命を行いました。この「はやぶさ2」から学んだことを話したのは、来年度の生徒会へのメッセージです。

○今年度の成果と課題を振り返り、改善すべき点をしっかりと反省し、成果を上げた取組の経験を生かし、さらに発展させた実践を行ってほしいと思います。

○そして、これから掲げられるであろう来年度の生徒会の目指す姿が、単なるスローガンに終わらず、三中生全員が強い信念で達成に向けて取り組んでほしいと思います。

○そのためには、それぞれが自分の得意とする分野で貢献し、互いが補い合いながらチームとしての前進を進めてほしいと思います。

***それにしても宇宙はどこまで広いのか、不思議なことばかりです。無限数の中のちっぽけな地球から旅立った「はやぶさ2」の挑戦の旅のように、みなさんも大きな夢や希望をいだいた壮大な生徒会の旅を始めてください。**

今年、互いの映像視聴で「絆集会」

11月27日(金)、三中校区深めよう絆スクール集会を実施しました。今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各学校の取組を映像にまとめ、各学級での視聴となりました。

テーマ「望ましいコミュニケーションの仕方」について、各学校ごとに工夫された取組があり、視聴後には小グループに分かれ話し合いを行いました。



普段の何気ない会話にも、相手を尊重し気持ちを考えることが大切で、丁寧な言葉や表情なども、コミュニケーションには欠かせないことに気づくことができました。また、多くの人とコミュニケーションをとることが、自身の成長につながるという感想も見られました。



令和3年度 鳴海会役員選挙

12月2日(水)に鳴海会(生徒会)役員選挙立会演説会及び投票が行われました。14名が立候補する中、真剣に学校生活の向上を訴え、立派に2週間の選挙活動を進めてくれました。

決定した4名の公約には、それぞれ「改新」「声」「楽しく」「交流」がテーマとなっています。来年度の三中を支えるリーダーとして、それぞれの個性を発揮するとともに4名の力を結集し活躍することを期待しています。



【応援団長】 大橋 ・ 【副会長】 木村 ・ ・ 【会長】 金子 ・ ・ 【副会長】 壘 ・ ・

三中生の活躍

<卓球女子> 柏崎選手権大会 <12/19(土)> 1年女子 5位 矢澤 ・ ・

県教育委員会表彰 4月の人命救助に対して 遠藤 ・ ・、坂野 ・ ・、杉谷 ・ ・

税についての作文 柏崎地区納税貯蓄組合連合会長賞 水澤 ・ ・

人権作文コンテスト柏崎協議会表彰 佐ノ木 ・ ・、松井 ・ ・ ・ ・、伊部 ・ ・ ・ ・

※人権作文への取組に対し新潟地方務局より感謝状をいただきました。

いきいきわくわく科学賞2020(第56回県児童生徒科学研究発表会)

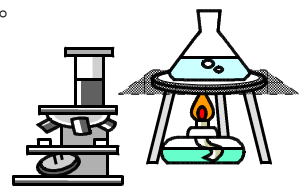
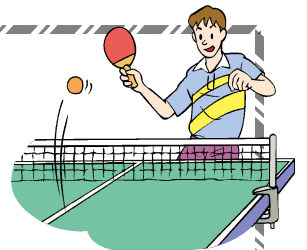
新潟日報賞 大瀧 ・ ・ ・ ・ 阿部 ・ ・ ・ ・ 「水素ってにおうの？」

第50回 新潟県ジュニア美術展覧会 「奨励賞」 戸次 ・ ・ ・ ・、岡庭 ・ ・

英語検定合格者 [第2回10月2日(金)] 3級6名、4級2名、4級10名、

漢字検定合格者 [第2回10月23日(金)] 2級加賀田 ・ ・ ・ ・、準2級3名、3級8名、4級8名、5級2名

数学検定合格者 [第1回11月21日(土)] 準2級綱本 ・ ・ ・ ・、3級3名、4級1名、5級6名、6級1名



今後の予定

<1月>

1日(水) 元日

7日(木) 授業始めの会・学習の確認テスト

12日(火) スクールカウンセラー来校

13日(水) 基礎学力テスト(数)

14日(木) PTA部員選出(2年)

17日(金) 薬物乱用防止教室(3年)

PTA部員選出(1年)

1月

19日(火) 三年三者面談(～22日)

20日(水) 集金日・基礎学力テスト(英)

25日(月) 3年定期テストⅣ(～26日)

27日(水) 入学説明会・体験入学

PTA正副部長選考

29日(金) プラネタリウム授業(3年1組)

